

2025 年 6 月 5 日

各 位

会社名 A e r o E d g e 株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 執行役員 CEO 森西 淳
 (コード番号：7409 東証グロース)

3 D プリンティングに関するサービス名称として
「AM NATIVE」を商標登録

AeroEdge 株式会社（本社：栃木県足利市、代表取締役社長：森西淳、証券コード：7409）は、AM（Additive Manufacturing、いわゆる 3 D プリンティング）に関する各種サービスの名称として「AM NATIVE」が特許庁にて商標登録されたことをお知らせします。



登録された商標

【登録情報】

商品／役務区分	第 7 類、第 9 類、第 12 類、第 14 類、第 20 類、第 21 類、第 36 類、第 40 類、第 41 類、第 42 類
商標権利者	AeroEdge 株式会社
登録番号	登録第 6 9 2 6 4 4 3 号

【AM NATIVEとは】

当社は、AM技術を用いた企業の開発支援等を行っていますが、AM市場の更なる発展には、次世代人材を輩出する教育機関や地域社会においてAMに関する教育を充実化していくことが必要です。そうした中、将来のAM産業を担う人材の育成を目的した教育プログラムやイベント開催等のサービス、並びにAMを使ったエンジニアリングサービスの提供を目的として、当該商標登録を行いました。

昨今、STEAM教育*が注目を集めておりますが、当社もそのような時流にも強く賛同しながら、多くの次世代人材にAMに触れていただく機会を作りたいと考えています。すでに、当社は地元足利市の民間複合施設における職業体験イベントや、学校への出前授業および高校生や大学生のインターンシップを通じて、AMの紹介や、3 D プリンタの体験を提供しています。加えて、学術誌への寄稿記事にてAMが産業に及ぼす影響やその人材育成の重要性を論じております。今後は、幼児教育や、高専や大学等の高等教育機関に対しても活動を拡充し、社会の課題解決手段の一つとして、AMがより一層当たり前になる社会の創造に貢献します。



中学生に向けたAM体験イベントの様子

※Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Art(芸術)、Mathematics(数学)分野での学習を、実社会での課題解決に生かしていくための分野横断的な教育

以上

本件に関するお問い合わせ先：

AeroEdge 株式会社 IR 担当 (<https://aeroedge.co.jp/ir/inquiry/>)